

2016年度第24回日本グローバル教育学会全国研究大会プログラム

2016年7月27日

日本グローバル教育学会会長 金子邦秀

第24回大会実行委員長 田中 泉

暑中お見舞い申し上げます。このたび日本グローバル教育学会を広島経済大学立町キャンパスで開催する運びとなりました。ご参加いただけます場合には、下記の要領でお申し込みください。なお、自由研究発表の時程を第一次案内と変更しておりますので、よろしくお願ひします。

1. 大会テーマ：学校教育における海外体験学習の現状と課題
2. 期 日： 2016（平成28）年 9月10日（土）
3. 会 場： 広島経済大学立町キャンパス（広島市中区2-25）
4. 日程：

9:30 10:00 12:30 13:30 14:00 15:00 17:30 18:00 20:00

受付	自由研究発表	昼食 理事会	総会	基調講演	シンポジウム	移動	懇親会
----	--------	-----------	----	------	--------	----	-----

5. 大会参加要領：

受付：9:30 から開始します。受付場所は2階です。

昼食：立町キャンパスは、市内繁華街にあり、周囲に多数の飲食店、コンビニがございますのでご利用ください。お弁当の注文は承りません。

理事の方は、理事会（弁当を用意しております）にご出席ください。

懇親会：メルパルク広島6階「安芸の間」。2時間程度を予定しております。

参加費用：当日、受付にてお納めください。

○大会参加費 2000円 ○懇親会参加費 5000円

6. 参加申し込み締め切り及び問い合わせ・申し込み先：

大会・懇親会への参加申し込みは、Eメール、Fax または葉書にて8月19日（金）までに、①お名前（ふりがな）、②ご所属、③ご連絡先（自宅または勤務先）、④電話番号、⑤Eメールアドレス、⑥懇親会参加の有無といった必要事項を、任意の様式でお送り下さい。

〒731-0129 広島市安佐南区祇園5丁目37-1

第24回 日本グローバル教育学会全国研究大会実行委員会 田中泉

電 話：（082-871-4836 研究室直通）

F A X：（082-871-1021 田中泉宛と明記して下さい）

Eメール：iz-tana@hue.ac.jp

7. プログラム

□自由研究発表Ⅰ 3階131教室

司会 久野弘幸（名古屋大学） 谷口和也（東北大学）

10:00 水谷明日香（同志社大学）

「アメリカ小学校社会科低学年教科書にみる多文化及び多民族的な背景を持つ人々の取り扱い—スコットフォースマン社2005年教科書より—」

10:30 陳烏日汗（チンウリハン）（名古屋大学大学院）

「中国少数民族教育初等カリキュラムに関する考察—内モンゴル自治区東部地区におけるチンバルコ民族小学校を中心に—」

11:00 沼田潤（相愛大学） 奥野浩之（同志社大学） 猪池雅憲（太成学院大学）

「総合的な学習の時間における国際理解の教育方法—アクティブ・ラーニングを取り入れた学習効果に着目して—」

11:30 石森広美（仙台二華高校）

「アクティブ・ラーニングとグローバルラーニングの相互関連についての検討—21世紀に求められる資質能力育成の観点から—」

12:00 谷口和也（東北大学） 中野瑛亮子（東北大学）

「グローバル社会における民主的対話の基盤—グローバルな問題を判断・評価する二つの指標—」

□自由研究発表Ⅱ 3階132教室

司会 本多千明（武庫川女子大学） 吉村功太郎（宮崎大学）

10:00 笠井正隆（関西外国語大学、短期大学部） 森田健宏（関西外国語大学）

「効果的かつ効率的なグローバル教育実践を目指して」

10:30 大西好宣（千葉大学）

「『グローバル30』事業を評価する」

11:00 田邊信（関西学院大学）

「国際協働教育を通じたグローバル人材育成—Global Career Seminarを事例に」

11:30 水野英雄（相山女学園大学） 熊澤有里（相山女学園大学）

「学生の海外経験とグローバル企業で働くことへの意識の関係」

12:00 松井克行（西九州大学）

「『21世紀を生き抜くための資質・能力』を図るグローバルな平和教育カリキュラム編成—Betty A. Reardon 他著『戦争をなくすための平和教育』をてがかりに」

□自由研究発表 III 4階 141 教室

司会 児玉祥一（同志社大学） 寺田佳孝（国際医療福祉大学）

10:00 前田康雄（北海道大学大学院）

「グローバル教育の観点からフェアトレードタウン運動の可能性と限界を考察する」

10:30 牛立保（広島大学大学院）

「中国伝統思想を視点とした日本史教材構成の研究 一室町時代における東山文化の
禅宗思想の理解を通して一」

11:00 寺田佳孝（国際医療福祉大学）

「ドイツの経済教育における『グローバリゼーション』の学習方法 一政治科の教育
課程及び教科書の分析一」

11:30 中嶋裕子（福山平成大学）

「精神保健分野における普遍的概念に関する一考察」

12:00 栗原久（東洋大学）

「貿易に対する見方や考え方の現状と反外国バイアスの克服」

<自由研究発表要領>

発表時間：個人・共同ともに、原則として、発表20分 質疑10分とします。

発表資料：発表資料は、発表者各自で配布分（40部）をご用意の上、当日の自由研究発表
開始10分前までに司会者に提出してください。

発表用機材：ノートパソコン、プロジェクター、スクリーンは用意します。使用する予定
の発表者は、各自で事前に機器の作動確認を行ってください。パワーポイント
等を使用される場合でも、念のため、プリントアウト資料40部をご用意くださ
い。

発表中止：発表を取りやめる場合は、事前に大会実行委員長田中までご連絡ください。

□昼食／理事会（12:30～13:30）

□総会（13:30～14:00）4階 142 教室

◆□基調講演（14:00～15:00）4階 142 号室

藤原孝章先生（同志社女子大学）

「海外体験学習の現状と課題 一スタディー・ツアーが創る学びの構造一」

◆□シンポジウム（14:30～17:00）4階142号室

テーマ：「学校教育における海外体験学習の現状と課題」

司会者 金子邦秀（同志社大学） 田中泉（広島経済大学）

・ 津山直樹（中央大学大学院）

「大学における海外体験学習の評価のあり方—パフォーマンス評価としてのハワイ日本人移民の教材づくりを事例として—」

・ 荒川裕紀（北九州工業高等専門学校）

「高等専門学校における海外体験学習の評価 —『韓国スタディー・ツアー』の事例より—」

・ 田中泉（広島経済大学）

「社会人基礎力プログレスシートを利用した海外体験学習の評価 —興動館プログラム『広島ハワイ文化交流プロジェクト』の場合—」

◆□懇親会（18:00～20:00）メルパルク広島6階 安芸の間（広島そごうの西側の建物）

◆□その他

1. 実行委員会では宿泊施設の斡旋は行いません。各自でお願い申し上げます。
2. 広島経済大学立町キャンパスは、広島市内中心部にあり、IG石田学園ビル内の2～4階です（1階は紳士服の店舗です）。

JR広島駅（南口）よりは、市内電車（立町駅下車）またはバス（八丁堀バス停下車）にてお越しく下さい（いずれも所要時間は約20分、料金は160円）。広島空港よりは、リムジンバス（広島バスセンター行き、約50分、料金は1,340円）にてお越しく下さい。広島バスセンターは「広島そごう」3階にあります。

懇親会場のメルパルク広島は、広島そごうの西隣の建物です。

